

公開講座「総合2017」 テーマ「じぶん打破—『事実』を透かして見てみたら？」
第 25 回 1 月 11 日(木)

「夢をカスタマイズする

—既存の成功像を追いかけることの価値と限界。」

一般社団法人パワーコーラス協会代表理事

アメリカ海軍契約ゴスペルミュージシャン

木島タロー 氏



プロフィール

自由の森学園中学／高校から、国立音楽大学教育科（リトミック専修）卒。卒業直後から米軍基地内のいわゆる黒人教会でゴスペルミュージックの演奏を始める。全国各地での数十回に及ぶ 100 名規模のワークショップでゴスペルを指導し、テレビコマーシャル(スマ婚／ベッキー)、コーラスアレンジ(Exile “Ki-mi-ni-mu-chu”)、テレビ主題歌（バナナマンのせっかくグルメなど）他、ゴスペル、コーラス周りでの活躍は多岐。

プロチーム Dreamers Union Choir (DUC) を率い、2017 年には全米最大の作曲コンテストの一つ、オノ・ヨーコ設立の「ジョン・レノン・ソングライティング・コンテスト」で部門準優勝。

英語圏ではキリスト教活動者を意味する「ゴスペルグループ」、「ゴスペル指導者」という言葉が日本で濫用されていることに疑問を呈し、純粋に音楽目的でゴスペルや、それと似たスタイルのコーラスを歌う活動は「パワーコーラス」と呼ぶ、という運動を提唱。自ら 7 つのパワーコーラスグループを定期指導しながら、やがて集まってきた全国各地の指導者たちにより、活動は法人化された。

国連英検 A 級、東京経済大学ゲスト講師。

担当スタッフより

ゴスペルと言えば、キリスト教系の黒人発祥の音楽です。映画のテーマに扱われたこともあり、どこかで聞いたことのある方も、多いのではないのでしょうか。しかし木島さんは、宗教者ではありません。あえて宗教の枠を超え、情熱的にゴスペルに取り組まれる木島さんの「じぶん打破」が、今回の講演のテーマです。